

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

現在、当院小児科で実施している研究へご協力をお願い

1. 研究課題名

15歳以上の小児科入院症例の検討

2. 対象となる方

2009年1月～2023年12月に広島市民病院小児科に入院した15歳以上の症例。診療録で診療・治療内容が十分な確認ができない方は除外します。

3. 研究の目的

小児医療の高度化により、重篤な疾患をもつ児も長期的な治療により、社会の中で過ごされている方が増えています。ただ15歳以上の患者さんでは、成人疾患が合併してくることがあり、小児科から成人科への移行を徐々に行っていくことが望ましいとされています。ただ現状では、小児科で引き続き診察を担うことが多くなっており、15歳以上の小児科に入院される方について解析を行いたい。解析により問題点を抽出し、将来的な成人科への移行をスムーズに行うことを目標とします。

4. 研究期間

2024年1月（倫理審査委員会承認後）～2026年3月31日（予定）

5. 研究に使用する試料・情報の種類

診療情報等：年齢、性別、基礎疾患、既往歴、アレルギー歴、家族歴、入院主訴、入院時病名、入院後発症病名、治療内容、予後などの情報を扱います。

6. 研究組織

当院のみでの研究になります。

7. 研究責任者

広島市立広島市民病院小児科 〈部長〉 〈大野 令央義〉

8. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

この研究に使用する試料や情報は匿名化処理を行い、患者さんを特定できないようにしたうえで使用します。

また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、試料・情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院小児科 部長 大野令央義